

# Information of Kagamifuchi

2025. 3. 13 新潟市立鏡淵小学校

3月4日 全校朝会 校長講話より

## 「新しいスタート」はもうすぐ

いよいよ3月です。今の学年、そして6年生のお兄さん、お姉さんと一緒に過ごせるのも、あと少しになってきました。

今日は、皆さんの「今までありがとう」「これからも頑張ります」の思いが響き合っていた、「6年生ありがとうウィーク」について振り返ってみたいと思います。

それぞれの学年でアイデアをたくさん出し合い、準備を進めてきましたね。教室や体育館では、友達と協力し合い、一生懸命に準備や練習をする皆さんの姿をたくさん見ることができました。



「ありがとうウィーク」期間中には、皆さん、昼休みに6年生と元気いっぱい過ごしましたね。

そして迎えた、「ありがとうウィーク フィナーレ」当日。1年生と手をつないでの入場、6年生一人一人の紹介、各学年の発表、皆さんの温かい気持ちがいっぱいこめられていました。「感謝と励ましのメッセージ」を受け取った6年生は、とても嬉しそうでした。ずっと大切にしたい思い出、宝物のになりましたね。

鏡淵小では、「にこ森班」などで学年を越えて一緒に活動することが多くあります。その中で6年生はリーダーシップを、1～5年生は話をよく聞き、行動するフォロワーシップを身に付けてきました。全校の皆さん、一人一人の優しい気持ちも育ってきています。

去年の4月、前期の始業式で 皆さんに初めて会ってお話をしたときのスライドをもう一度、映します。この日、皆さんは学年が上がり、「がんばるぞ いい一年にするぞ」という表情で登校してきましたね。

前期始業式で映したスライドを再度、提示

(主な内容)

鏡淵小学校で大切にしている学校のめあては、「高め合う子」です。

これからの一年間、「多くの人と関わりながら学ぶこと」

「協力し合い、やってみる・挑戦すること」を大切にしていきたいと思います。

あの日から、11 か月が経ちます。今日、お話をした「ありがとうウィーク フィナーレ」もそうですが、皆さんはこれまで大勢の人と関わり、協力し合い、とてもがんばってきました。めあてに向かって高め合う姿が、たくさん見られた令和6年度でした。

## 6年生の 卒業文集



今年度の学校生活も終わりに近づきました。節目の日となる終業式、そして卒業式は、もうすぐです。

鏡淵小学校での思い出を胸に卒業していく6年生が、今の思いを書いた卒業文集がもうすぐできてきます。私も、6年生が今、どんな思いをもって小学校生活を終え、新しいスタートを切ろうとしているのか知りたくて、全員の作文を読ませていただきました。

ありがとうフィナーレの写真とあわせて、文集の一部を紹介します。

文集の内容(抜粋)をスライドで紹介

- 6年間でふりかえってみると、いろいろな思い出があります。クラスみんな、大切な友達と過ごした時間は、かけがえのない宝物になりました。
- 学校生活で、人との協力について学びました。何かをなすとげるためには、人と助け合うことが大切なのだと知りました。
- 6年生まで成長し、卒業できるのは、これまで支えてくださった先生方や家族、皆さんのおかげです。本当に楽しい日々をありがとうございました。
- たくさんの楽しい思い出ができた6年間でした。周囲の方への感謝の気持ちを忘れずに、中学校生活もがんばっていきたいと思います。



今、6年生は たくさんの思い出とこれからの決意を胸に、鏡淵小学校を立派に卒業していこうとしています。1～5年生の皆さんも残りの日々、6年生の姿をよく見て、4月から学年が上がったお兄さん、お姉さんになる心の準備をしっかりとしていきたいと思います。